



平成 21 年 8 月 24 日
日興コーディアル証券株式会社

機構改革および役員の変動について

日興コーディアル証券株式会社は、本日、機構改革および役員の変動を決定いたしましたので、別添のとおりお知らせします。

以上

【機構改革について】

平成 21 年 8 月 27 日付で、以下の通り機構改革を実施する。

〈趣旨・目的〉

関係当局の登録・許認可を前提として平成 21 年 10 月 1 日付で営業を開始する予定の、当社の全事業および日興シティグループ証券株式会社等の一部事業を承継する新会社(同日付で「日興コーディアル証券分割準備株式会社」から「日興コーディアル証券株式会社」に商号変更の予定)の組織体制を早期に軌道に乗せるため、新会社における法人向けセールス&トレーディングの強化とその体制準備、および支店を軸にした法人営業体制構築を目的とする総合法人部門の組織再編を行う。

〈機構改革〉

1. 総合法人部門

原則として支店長を中心とした、より地域密着の法人営業体制を構築するため、総合法人部門を 2 本部体制から、東日本、東海、近畿、西日本の 4 本部体制に再編する。

(1) 東日本法人本部

札幌法人部、仙台法人部、新潟法人部、埼玉法人部、関東法人部、千葉法人部、横浜法人部、水戸法人部および 10 支店(青森、盛岡、秋田、山形、福島、宇都宮、高崎、長野、松本、甲府)に所属する法人セールスに係る運営管理及びホールセール営業の推進に関する業務を行う。

(2) 東海法人本部

静岡法人部および 3 支店(浜松、岐阜、四日市)に所属する法人セールスに係る運営管理及びホールセール営業の推進に関する業務を行う。

(3) 近畿法人本部

京都法人部、神戸法人部および 2 支店(和歌山、奈良)に所属する法人セールスに係る運営管理及びホールセール営業の推進に関する業務を行う。

(4) 西日本法人本部

岡山法人部、広島法人部、福岡法人部、山口法人部および 16 支店(富山、金沢、福井、米子、福山、高松、高知、松山、徳島、佐賀、那覇、大分、熊本、長崎、宮崎、鹿児島)に所属する法人セールスに係る運営管理及びホールセール営業の推進に関する業務を行う。

2. 部の新設・改組

(1) 金融市場トレーディング部準備室

中央金融機関、地域金融機関、事業法人などの顧客を対象として、法人 RM と協働しつつ、取引・資金運用等の提案およびダイレクト・トレーディングの体制構築に向けた準備を行う。

(2) ホールセール営業部

上場企業等の法人顧客を対象に、投資信託の販売を含む運用に関する業務、運用・売買手法等に係るソリューションの提案に関する業務を強化するため、法人営業室(課組織)をホールセール営業部に改組する。名古屋、大阪にも拠点を設ける。

(3) 総合法人部門

仙台法人部、新潟法人部、埼玉法人部、千葉法人部、横浜法人部、静岡法人部、水戸法人部、京都法人部、神戸法人部、岡山法人部、広島法人部、福岡法人部、山口法人部の 13 法人部を新設・改組。現在 11 の法人部(東京、名古屋、大阪を除く)を 14 の法人部に拡充・再編する。更に 31 の支店に法人セールスを配置する。

【役員分担の変更】(平成 21 年 8 月 27 日付)

総合法人部門統轄兼公開業務 担当兼東海法人本部長兼近畿 法人本部長委嘱	専務取締役	吉川 秀人	(ホールセール営業部門統轄兼 公開業務担当委嘱)
西日本法人本部長委嘱	常務取締役	清水 健一	(第二総合法人本部長委嘱)
東日本法人本部長委嘱	常務取締役	山田 恵司	(第一総合法人本部長委嘱)

氏名右側の()内は旧役員分担

以上